

20190307  
文化庁レイアウト案①

## ●●町文化財保存活用地域計画

### 【必須項目】

※構成及びレイアウトはあくまで一例であり、市町村の状況に応じて適宜変更可

※任意の項目についてはレイアウト案②を参考にする可



## 目 次

### 序章

1. 計画作成の背景と目的
2. 計画期間
3. ●●町文化遺産（仮）の定義【任意】

### 第1章 当該市町村の概要

1. 自然的・地理的環境
  - 1-1 ●●●町の位置・面積
  - 1-2 地名
  - 1-3 地形・地質
  - 1-4 気候
  - 1-5 生態系
  - 1-6 景観
2. 社会的状況
  - 2-1 人口動態
  - 2-2 産業
  - 2-3 土地利用
  - 2-4 交通
3. 歴史的背景
  - 3-1 先史
  - 3-2 古代
  - 3-3 中世
  - 3-4 近世
  - 3-5 近代
  - 3-6 現代

●第1章と第2章の内容を前提として、第3章の歴史文化の特徴や第5章の関連文化財群のストーリー・文化財保存活用区域のエリアを記載する。

●そのため、第1章及び第2章には、歴史文化の特徴や第5章の関連文化財群・文化財保存活用区域に関わる事項を中心に記載すること。

### 第2章 ●●町の文化財の概要と特徴

### 第3章 ●●町の歴史文化の特徴

### 第4章 文化財の保存・活用に関する方針

1. 既存の文化財調査の概要
2. 文化財の保存・活用に関する課題
3. 地域計画の位置付け
4. 文化財の保存・活用に関する方針
5. 計画の進捗管理と自己評価の方法
6. 関連文化財群に関する事項【任意】
7. 文化財保存活用区域に関する事項【任意】
8. その他の事項【必要に応じ】

●関連文化財群と文化財保存活用区域は、文化財をストーリーやエリアにより関連づけ、パッケージとして保存と活用を図るためのもの。

●域内の文化財にまつわる個性や特徴全般については第3章の歴史文化の特徴に記載。

●関連文化財群や文化財保存活用区域は文化財をパッケージとして保存・活用することを前提に設定すること。

### 第5章 文化財の保存・活用に関する措置

1. 文化財の保存・活用に関する措置
2. 関連文化財群の保存・活用に関する措置【任意】
3. 文化財保存活用区域の保存・活用に関する措置【任意】

### 第6章 文化財の保存・活用の推進体制

1. 市町村の体制
2. 事務処理特例の適用を希望する事務の内容【任意】

【別添資料】

- ・ 文化財リスト
- ・ (表○) 既存調査一覧
- ・ (表△) 調査の進捗状況

# 序章

## 1. 計画作成の背景と目的

※市町村が地域計画を作成するに至った背景を記載  
※地域計画制度の成立背景については特に記載の必要なし

## 2. 計画期間

※当該市町村の総合計画等の計画期間との整合性や地域の実情を踏まえつつ、概ね5年～10年程度の期間を設定

### 3. ●●町文化遺産（仮）の定義（任意）

## ●●町文化遺産（仮）の概念図

1

## 1. 自然的・地理的環境

※都道府県における市町村の占め  
関係、面積について図を用いて

※都道府県における市町村の占める位置、近隣市町村との位置  
関係、面積について図を用いて説明

A 4x40 grid of circles. The first three rows are completely filled with 40 circles each. The fourth row has 10 circles filled, followed by a yellow bar that extends to the 40th column.

市町村内の地名を示す図

※地形・地質の概要について図を用いて説明

※本文中に記載される域内の主要な山河、平野などの名称に加え、特産の石材や地域の生活・生業、災害、文化財に特に関わりが深い特徴などに言及

※天然記念物については、第2章文化財の概要と特徴に記載すべき事項であるが、山河の説明と共に当項に記載することも可

※図を用いての説明が望ましい

※天然記念物については、第2章文化財の概要と特徴に記載すべき事項であるが、山河の説明と共に当項に記載することも可  
※図を用いての説明が望ましい

3

※グラフや図などを用い、気候の概要について説明

※雪深い、風が強い、例年台風が多い、高温多湿であるなど、域内の地域において災害、生活・生業、文化財と特に関わりが深い特徴に言及

※雪深い、風が強い、例年台風が多い、  
高温多湿であるなど、域内の地域に  
おいて災害、生活・生業、文化財と  
特に関わりが深い特徴に言及

気候に関する図

※生態系の概要について説明

※天然記念物、美術工芸品や建造物の材料となる草木、域内の地域において生活（食など）・生業、文化財と特に関わりが深い特徴に言及

※天然記念物については、第2章文化財の概要と特徴に記載すべき事項であるが、当項に記載することも可

※天然記念物、美術工芸品や建造物の材料となる草木、域内の地域において生活（食など）・生業、文化財と特に関わりが深い特徴に言及

※天然記念物については、第2章文化財の概要と特徴に記載すべき事項であるが、当項に記載することも可

※景勝地や文化財周辺の景観などについて記載

※必要に応じ、景観法や風致地区など文化財周辺の景観と関連する施策について具体的に記載

※必要に応じ、景観法や風致地区など文化財周辺の景観と関連する施策について具体的に記載



## 2-1 人口動態

※将来推計人口のグラフなどを掲載の上、文化財の保存と活用の方針を定める上で必要な人口動態について記載

## 将来人口推計グラフ

※文化財の保存と活用の方針を定める上で課題となる産業の状況について  
記載

※歴史文化の特徴と関わる伝統的な産業（生業）は、3. 歴史的背景の記載  
事項だが、現在の産業と繋がりがある場合は当項に記載することも可

※観光振興をすすめる場合は、観光客数などの状況についても記載するこ

※歴史文化の特徴と関わる伝統的な産業（生業）は、3. 歴史的背景の記載事項だが、現在の産業と繋がりがある場合は当項に記載することも可

※観光振興をすすめる場合は、観光客数などの状況についても記載すること

※図などを用い、市街地、集落、田舎などについて記載

※必要に応じ、都市計画による規制

土地利用図

## 2-4 交通

A grid of 10 rows of empty circles for handwriting practice. The first row has 20 circles, and the subsequent 9 rows have 25 circles each.

※文化財の保存と活用の方針を定める上で必要な交通の状況について記載  
※歴史文化の特徴と関わる街道など近世以前からの交通については、3.  
歴史的背景に記載することも可

交通網を示す図

### 3. 歷史的背景

### 3-1 先史

※図や写真を用い、歴史、産業史、災害史、集落・町の変遷、関わりのある人物、人々の伝統的な営み、伝承等について記載

※第2章文化財の概要・特徴や第3章歴史文化の特徴と関連する内容を重点的に記載

### 3-2 古代

A large grid of 15 rows of circles. The first 14 rows are full, each containing 20 circles. The 15th row is partially filled with 10 circles.

3-3 中世

A grid of small circles arranged in 12 rows and 30 columns. The first 11 rows are full, each containing 30 circles. The 12th row contains only 10 circles, starting from the left and leaving the remaining 20 positions empty.

### 3-4 近世

A grid of 15 rows of circles. The first 14 rows are full, each containing 20 circles. The 15th row is partially filled with 8 circles.

### 3-5 近代

A grid of small circles arranged in 12 rows and 30 columns. The first 11 rows are full, each containing 30 circles. The 12th row contains only 10 circles, starting from the left and leaving the remaining 20 positions empty.

### 3-6 現代

A grid of 40 empty circles arranged in 7 rows: 6 rows of 6 circles each, and a final row of 4 circles.

※過去からの調査等により把握している未指定も含めた域内の文化財をリスト化し、巻末資料【文化財リスト】として添付。

※国、都道府県、市町村等の指定等文化財の一覧（表◇）を記載

※主な文化財の概要や域内の文化財の特徴（歴史的・地理的な分布状況や域内の文化財に多く見られる類型・様式的な特徴など）を記載

※歴史文化の特徴に関連する未指定文化財についても、文化財の一覧や概要・特徴の記載対象とすることが望ましい

類型		国指定・選定	都道府県指定等	市町村指定等	国登録	都道府県登録	市町村登録	合計
有形文化財	建造物	2	3	4	0	0	0	9
	美術工芸品	1	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・
無形文化財		・ ・						
民俗文化財	有形							
	無形		※必要に応じて埋蔵文化財、選定保存技術、ふるさと文化財の森などについても記載					
記念物	史跡							
	名勝							
	天然記念物							
伝統的建造物群								
文化的景観								
合計								

### 第3章 ●●町の歴史文化の特徴

[illegible]

・●●山信仰と●●宗による信仰の固有性

・●●街道の賑わい、●●廻船による流通、周辺集落の発展

・●●など「ものづくり」の多様性と技術の高さ～近世から近代へ～

[illegible]

・●●澁と●●川流域の自然にはぐくまれた生活文化の多様性

[illegible]

※「歴史文化」は、当該市町村の歴史や文化にまつわる地域の性質

※「歴史文化の特徴」は市町村に固有の歴史や文化にまつわる地域的な特色の概要を簡潔に記載

※「歴史文化」の抽出には、第1章の自然的・地理的環境や社会的状況、歴史的背景、第2章の文化財の概要・特徴を踏まえ、地域を総合的、一体的に捉える視点が必要

## 1. 既存の文化財調査の概要

※これまでに域内を対象として国、都道府県、市町村、大学等の研究機関等が実施した調査を一覧表（【表○】：巻末資料）にまとめて記載

※域内の地区及び類型ごとに既存の調査の有無を一覧表（【表△】：巻末資料）にまとめ、調査が不足している部分を明らかにする

※今後の調査の方針や計画については第 5 章に記載

※未指定も含む文化財の滅失・散逸や担い手の減少の状況、適切な  
周期での修理が実施できていない域内の文化財の状況、文化財を  
継承する技術・材料等の確保・生産体制等の現状など当該市町村  
が直面する課題や問題意識を記載

11

### 3. 地域計画の位置付け

[illegible]

●●●町まち・ひと・しごと総合戦略は、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○  
○○  
○○  
○○

[illegible]

※他計画との関係性及び当該市町村の行政体系における  
地域計画の位置付けを記載

【他計画の例】

- ・市町村の総合計画
- ・地方版まち・ひと・しごと総合戦略
- ・地方文化芸術推進基本計画
- ・歴史的風致維持向上計画
- ・地域防災計画
- ・都市計画マスタープランなど

他の行政計画との関係性を示す図



#### 4. 文化財の保存・活用に関する方針

※歴史文化の特徴や保存・活用に関する課題を踏まえ、市町村として目指すべき方向性・将来像、域内の文化財の保存・活用に関する取組の方針を記載

※関連文化財群や文化財保存活用区域を生かした取組をする場合には、その設定について言及

## 5. 計画の進捗管理と自己評価の方法

※地域計画の着実な実施のため、適切に進捗管理を行うと共に、計画期間終了前の適  
当な時期に自己評価を行い、その結果を次期地域計画へ反映させることが望ましい

※個々の措置等の進捗状況等を踏まえ、計画全体の評価を行うことが有効

※地域の実情に応じて適切な指標を設定した上で評価を行うことが考えられる

※必要に応じて、様々な関係者が参画する協議会などの評価を反映させることも有効

※計画期間の途中で中間評価を実施することも計画の進捗管理を行う上で有効であ  
り、中間評価の結果によっては計画の見直しを行うことも考えられる

※軽微な変更を行った場合は、当該変更の内容について、都道府県を経由して文化庁  
へ情報提供することが望ましい

## 第5章 文化財の保存・活用に関する措置

※第4章の方針を踏まえ、計画期間中に行う具体的な計画を記載

- ・文化財の調査の方針と計画
- ・文化財の指定等、修理、整備
- ・防犯・防災対策、災害発生時の対応
- ・情報発信、普及啓発、人材育成
- ・原材料確保の取組
- ・修理技術等の継承に関する取組
- ・支援団体など民間と連携した取組
- ・条例等に基づく市町村独自の取組など

※地域振興、観光振興、学校教育、社会教育と密接に関連するため、関連制度・施策を連携させながら総合的に推進することが有効

※周期的な修理など個別の文化財に関する取組が予定されている場合はその計画も記載

※可能な限り実施時期や実施主体、財源（〇〇省の補助金を活用予定等）を明確にして記載

※関連文化財群や文化財保存活用区域を設定し、群や区域としての取組をする場合は、関連文化財群の保存・活用に関する措置、または文化財保存活用地域計画の保存・活用に関する措置の項目を設け、具体的な計画を記載すること

・文化財の調査、指定等、修理、整備

※第4章の既存の文化財調査の概要で明らかとなったこれまでの調査の実施状況を踏まえ、調査が未実施又は不足している文化財類型や地域について今後の調査の実施方針や計画などを記載

※周期的な修理など個別の文化財に関する取組が予定されている場合はその計画も記載  
調査が不足している地域や類型について、今後の調査計画を記載

・防犯・防災対策、災害発生時の対応

※防災・防犯対策については、文化財の耐震化、防火・防犯設備や周辺環境の整備、文化財保護指導委員等による巡視等の平時からの対策に関して記載

※災害発生時における緊急的なレスキュー活動、専門家等による被害状況の調査や修理方法等に関する技術的な指導・助言の体制などについてあらかじめ定めておくことが有効

・文化財に関する情報発信、普及啓発、人材育成

※文化財の担い手を広げていく観点から、地域住民や訪問者はもとより、次世代を担う子供たちが文化財の価値・魅力に触れることができるよう、地域学習の教材等としての文化財の活用など、学校教育・社会教育と連携した取組について位置付けることが有効

・原材料の確保、修理技術等の継承に関する取組

・支援団体など民間と連携した取組

※民間との連携については、地域社会総がかりによる取組を広げていくことを念頭に置き、民間の取組に対して行政が行う支援や、行政と民間の役割分担の内容などについて位置付けることが有効

・条例等に基づく当該市町村独自の取組

※市民遺産やまちじゅう博物館制度など独自の制度を進める場合に記載

・その他の取組

※建築基準法の適用除外など関係部局との連携により具体化する条例の整備など、枠にとらわれず関係する取組について記載

※可能な限り対象となる文化財や実施時期、実施主体、財  
源（〇〇省の補助金を活用予定等）を明確にして記載

## 記載例 1

[illegible]

## 記載例 2

事業名	副読本「〇〇市のおたからとストーリー」の作成
事業内容	〇〇 〇〇 〇〇
事業期間	〇〇〇〇～〇〇年
取組主体	DMO 〇〇〇〇
財源	地方創生推進交付金など

事業名	市指定美術工芸品〇〇の高精細レプリカの作成
事業内容	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
事業期間	〇〇〇〇～〇〇年
取組主体	N P O法人〇〇〇〇〇〇、株式会社〇〇〇〇
財源	国土交通省〇〇補助金など

[illegible]

事業名	〇〇ストーリーを活用したモニターツアーの実施
事業内容	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
事業期間	〇〇〇〇～〇〇年
取組主体	〇〇団体
財源	文化庁　文化財補助金など

※可能な限り対象となる文化財や実施時期、実施主体、財源（〇〇省の補助金を活用予定等）を明確にして記載

### 記載例 3

## 〇〇〇関連文化財群を生かした取組

## 〇〇〇文化財保存活用区域での取組

事業名	サテライトミュージアムの設置 (●)
事業内容	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○
事業期間	○○○○～○○
取組主体	○○団体
財源	○○

事業名	〇〇原材料〇〇林の整備
事業内容	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇
事業期間	〇〇〇〇～〇〇
取組主体	〇〇団体
財源	〇〇

事業名	コアミュージアムの整備
事業内容	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
事業期間	〇〇〇〇～〇〇
取組主体	〇〇団体
財源	〇〇

事業名	〇〇街道の無電柱化
事業内容	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇
事業期間	〇〇〇〇～〇〇
取組主体	〇〇団体
財源	国土交通省〇〇補助金

事業名	多言語解説版の整備
事業内容	○ ○
事業期間	○ ○ ○ ○ ○ ～ ○ ○ ○
取組主体	○ ○ 団体
財源	○ ○

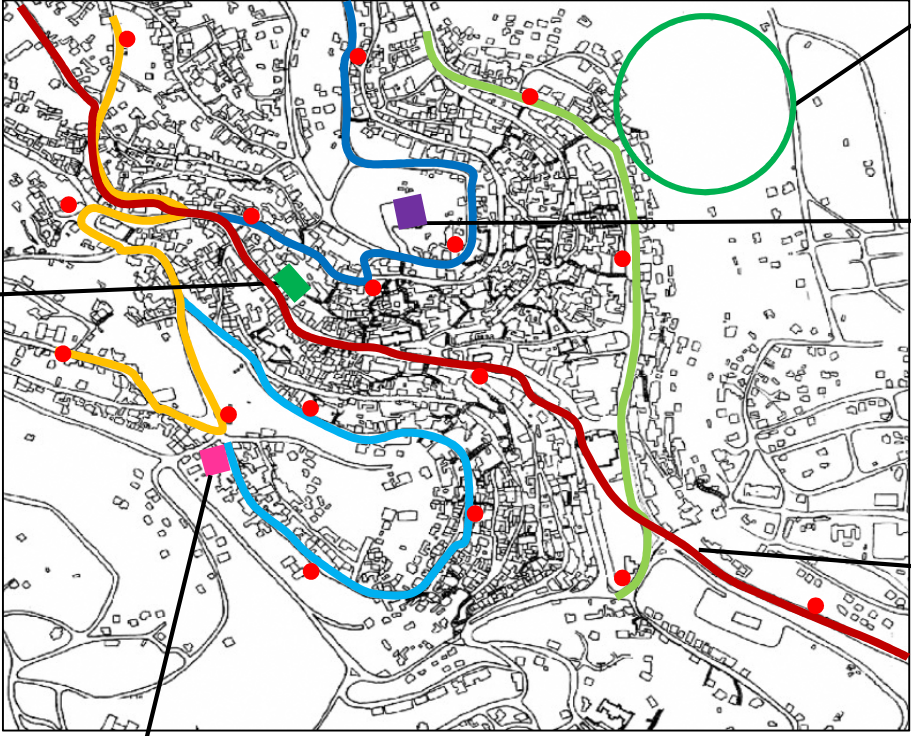
事業名	ディスカバリートレイルの開発
事業内容	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
事業期間	〇〇〇〇～〇〇
取組主体	〇〇団体
財源	〇〇

事業名	郷土料理○○○後継者育成 とレストラン設置及び ケータリングシステム
事業内容	○○○○○○○○○○○○○○
事業期間	○○○○～○○
取組主体	○○団体
財源	○○

事業名	史跡○○○の整備
事業内容	○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○
事業期間	○○○○～○○
取組主体	○○団体
財源 事業名	登録文化財○○家住宅を宿 泊施設に改修
事業内容	○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○
事業期間	○○○○～○○
取組主体	○○団体
財源	○○

事業名	無形文化財〇〇の後継育成
事業内容	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
事業期間	〇〇〇〇～〇〇
取組主体	〇〇団体
財源	〇〇

事業名	観光ガイドの育成
事業内容	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇
事業期間	〇〇〇〇～〇〇
取組主体	〇〇団体
財源	〇〇



## 1. 市町村の体制

表〇 文化財の保存・活用の体制

※文化財担当部局や関係部局、域内に所在する博物館等の関係機関における職員・専門的人材の配置状況、地方文化財保護審議会の設置状況や文化財保護指導委員の配置状況、支援団体の指定状況などの現状や、今後の体制整備の方針などについて記載 (表〇)

※必要に応じて、都道府県や域外の関係機関との連携・協力体制の構築状況等について記載文化財担当部局や関係部局の職員・専門人材の配置状況、地方文化財保護審議会等の外部の専門人材の配置状況について記載 (表〇)

【巻末資料】

・文化財リスト

番号	区分		名称	文化財の指定等	指定等 年月日	所在地	備考
1	有形	建造物	〇〇神社本殿	国指定 (国宝)	T〇.〇.〇	〇〇区	
2	有形	美術工芸品 (絵画)	〇〇屏風	県指定	S〇.〇.〇	〇〇	
3	記念物	史跡	〇〇城跡	市指定	H〇.〇.〇	〇〇	
4	記念物	名勝	〇〇家庭園	国登録	H〇.〇.〇	〇〇	
5	民俗文化財	有形民俗	〇〇舞台				
6	民俗文化財	無形民俗	〇〇料理				
7	民俗文化財	無形民俗	〇〇盆踊り				
8	民俗文化財	無形民俗	〇〇製作技術				
	・ ・	・ ・	・ ・				
	・ ・	・ ・	・ ・				
	・ ・	・ ・	・ ・				

※ほか必要に応じて概要（解説）、所有者や管理者なども記載する



(表○) 既存調査一覧

書籍名	著者名	発行者名	発行年	備考
〇〇県近代化遺産調査報告書	〇〇県	〇〇	昭和〇〇年	
△△市文化財総合把握調査	△△市	〇〇	平成〇〇年	

(表△) 調査の進捗状況

		建造物	美術工芸品	無形文化財	民俗文化財	史跡	名勝	天然記念物	文化的景観	伝統的建造物群	(独自の類型等)	備考
〇〇地区	先史	○	×	○	×	△	未	・・	・・	・・	・・	
	古代	・・	・・	・・	・・	・・						
	中世											
	近世											
	近代											

○：多く分布、×：該当なし、△：調査不足、未：未調査